

討 論

討論とは、表決の前に賛成か反対かの自己の意見を表明することです。9月定例会では、延べ8名の議員が討論を行いました。主なものを紹介します。

議案第65号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について

可決（賛成13、反対1）

反対

- ・改正内容に異議はないが、年度途中の変更ではなく、年度当初の開始を求めるため反対する。

議案第67号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について

可決（賛成14、反対0）

賛成

- ・展示や映像を活用して歴史を的確に示し、平和の尊さを語る内容は、記録だけではなく教育的にも十分考慮されている。



議案第68号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について

可決（賛成14、反対0）

賛成

- ・天井からつり下げることによって若干圧迫感があるだろうが、臨場感が増して迫力ある展示になる。
- ・展示の仕方が圧迫感を受けるとの意見もあるが、むしろ迫力を感じるのではないかと。入場料を取るとの

意見もあるが、集客の目玉として、またリピーターを呼び込むために無料でよい。飲食店や物販店の売り上げを期待したい。この施設と加西市全体を観光してもらう体制を官民協力してつくってもらいたい。

議案第69号 加西インター産業団地整備工事（1-2工区）請負変更契約の締結について

可決（賛成11、反対3）

賛成

- ・今回の変更は、オーダーメイドの範囲内として受け入れて対応すべきである。ただし、これ以上の大きな変更等については、双方協議して確認すべきである。加西市の発展のためにも産業団地の早期の開発をお願いする。
- ・オーダーメイド方式で、企業の要望に応じて計画変更して完成形を目指す契約内容で、市が負担して対応すべきである。今回の企業進出については、早期に完成

してその姿を見ることにより他の工区の販売促進になるもので、スムーズな進行を期待する。

反対

- ・進出企業側の計画変更であり、増額となる費用を市が負担することは公平性の観点から疑問である。オーダーメイド型であっても変更を申し出ている企業に負担を求めるべきであり、反対する。

議案第75号 令和元年度加西市一般会計の決算認定について

認定（賛成14、反対0）

賛成

- ・認定するが意見を述べる。全会計の市債残高は410億円あり、大型プロジェクトに取り組む加西市にあって今後の財政運営は楽観視できない。予算編成における選択と集中を徹底してもらいたい。
北条鉄道については、利用促進を呼びかける公共交通活性化協議会のアピールだけでなく、具体的な改善方策を求めたい。これ以上の投資は、営業収益の結果を出してもらうことが前提である。8年目となる風土記事業について、入場者に相応の対価を求めるべきでチケット代の見直しを求める。観光まちづくり協会への委託料も再考すべきで、協会として自主財源を確保

して自走できる取り組みを今すぐにでも求めたい。

少子化による小中学校のあり方について、市長が表明したこの任期中の方針提案を、今後の工程を含めて示してほしい。

福祉においては、団塊の世代が後期高齢者になる2025年が迫っており、今後の民生費の増大をどう見込んでいるのか示してほしい。

ふるさと創造会議の役割についても、地域の全住民から必要とされる組織となるよう、他の各種団体との関係や負担の軽減等を求めたい。地域振興の分野では、加西版農業におけるSDGsを示すべきである。